

①未来を見つめ ②支え合い、磨き合い ③共に高まる「美里っ子」



学校報

# みさと

＜学校教育目標＞

夢をもち、心豊かに、ねばり強くがんばる子ども

男鹿市立美里小学校

R2. 11. 30 No. 8

## 美里っ子 元気にがんばっています！

夕方の5時前にはすっかり暗くなるなど、本当に日が短くなりました。秋田でも初雪の便りが聞かれ、冬の訪れを感じます。全国各地では新型コロナウイルス感染者が増加し、第三波の到来が伝えられています。秋田でも新たな感染者が出ており、感染の拡大が懸念されます。引き続きマスクの着用や手指の消毒、換気などの感染防止対策に力を入れていきます。

### ○一人ひとりが輝いた美里っ子フェスティバル！

10月31日、新型コロナウイルス感染防止のため、来校した家族の皆様にはマスクの着用、手指の消毒をお願いし、ソーシャルディスタンスを保った座席配置やこまめな換気などの措置を取った上で、無事、美里っ子フェスティバルを開催することができました。たくさんの保護者の皆様や家族の皆様が来校してくださり、子どもたちは歌や器楽演奏、詩の朗読、踊り、それに劇など、日頃の学習の成果を発表しました。1年生の「はじめのあいさつ」から始まり、チョコちゃんが登場したり、どこでもドアとタイムマシンが一緒になった「いつでもドア」が出てきたりと、各学年とも趣向を凝らした発表で、子どもたちは笑顔で頑張りました。5・6年生は会場や舞台の準備、放送などの裏方の仕事もがんばりました。練習の在り方や十分に時間を確保することができないなど様々な制約がある中で、みんなで一つのを創り上げた美里っ子フェスティバル、確実に学級の絆が深まりました。本気になったときの子どもたちのパワーに、本当に感心しました。



【はじめのあいさつ】



【1年生】



【2年生】



【3年生】



【4年生】



【5年生】



【6年生】



【全校合唱】

## ※ トピックス

### ○ようこそ、豪太君！

1年生が代表してGAOの豪太君に、農園で収穫したサツマイモをプレゼントしました。教室で一人ひとりが豪太君に声を掛けながら直接手渡し、お礼に豪太君から缶バッジをもらいました。大きな豪太君に子どもたちは大喜びでした。「このお芋を食べてコロナに掛からないでください」、「長生きしてください」という言葉に、豪太君も嬉しそうでした。



### ○さすがはプロの技 ～ アナウンサーによる読み聞かせ

ABS秋田放送の「子どものための文化芸術体験機会の創出事業」として、関向良子、藤田裕太郎の両アナウンサーが来校し、各学団に本を読んでくださいました。アナウンスのプロによる読み聞かせで、心がほっこりするような温かい内容ということもあり、みんな本の世界に引き込まれました。“本物”に触れる貴重な機会となりました。



## ※美里っ子の活躍

◇小学生学年体重別選手権（柔道）

4年生40kg級 優勝

七転び八起き賞

◇令和2年度男鹿潟上南秋学校保健会

健康生活推進顕彰児童生徒

◇47回男鹿市児童生徒文学祭

◎短歌 ○佳作 佐藤かのん

◎俳句 ○入選 佐々木尚央 小野颯斗 鈴木奏心

◎詩 ○優秀 進藤優花 ○入選 佐藤かのん 進藤清正

○佳作 西方理 薄田ひかり



## 12月の主な行事予定

1日（火）	居住地交流（3年）	14日（月）	職員会議
2日（水）	県学習状況調査	15日（火）	代表委員会
3日（木）	書写指導（4・5年）	16日（水）	授業参観日 家庭教育講演会
4日（金）	障害理解教室（4・5年） 読み聞かせ（低）	18日（金）	第4回学校運営協議会
7日（月）	委員会活動	21日（月）	校内研修会
9日（水）	なかよし班「読み聞かせ会」 居住地交流（5年）	22日（火）	地区子ども会
10日（木）	中学校体験入学 入学説明会 書写指導（4・5年）	23日（水）	薬物乱用防止教室（6年）
11日（金）	歯と口の健康教室（5・6年） 読み聞かせ（中）	25日（金）	冬休み前集会
		26日（土）	冬季休業（～1/13）
		29日（火）	学校閉鎖（～1/3）

## ☀☀☀ 校長室の独り言 ☀☀☀

朝、玄関で児童を迎える前に、校地の周囲を歩くことがあります。いつもとは違う角度から見る校舎、頭上を飛ぶ白鳥、ちょっと前には銀杏がなっていたイチョウもすっかり葉を落とし周囲一面が黄色の絨毯のようにになっている風景など、様々な発見があります。

以前、「銀杏を付けるイチョウの葉は中央に切れ込みがなくスカート形（雌株）で、付けないのは切れ込みがあるズボン形（雄株）」という話を聞いたことがあります。確かに校舎近くのイチョウは切れ込みがなく、スカート形でした。同僚に確認したのですが、あまり知られていませんでした。これって都市伝説なんではなか？



【イチョウの絨毯】

※ 男鹿地区更生保護女性の会様より、全校児童分の手作りのマスクをいただきました。子どもたちはありがたく活用させてもらっております。大変ありがとうございました。

